

LLA CD45ゲーティングによるLeukemia cellの典型的な25種類の反応パターン

	Surface marker															Leukemia Typing			
	CD 1	CD 2	CD 3	CD 4	CD 5	CD 7	CD 8	CD 10	CD 19	CD 20	CD 13	CD 14	CD 33	HLA DR	CD 41		GP A	CD 56	
1		+			+	+													Pre T
2		+				+	+	+	+										Thymic T
3		+		+	+	+	+	+											
4	+	+		+	+	+	+	+											
5		+	+	+	+	+	+											Mature T	
6		+	+	+	+	+													
7		+	+	+	+														Pre B
8									+								+		
9									+	+							+	CALL B	
10									+	+	+						+		
11									+	+							+	Mature B	
12					+				+	+							+		
13												+	+	+				ANLL(M0,M1,M2)	
14						+					+	+	+						
15		+									+	+	+						
16											+		+						
17													+	+				ANLL(M4,M5)	
18											+	+	+	+					
19				+							+	+	+	+					
20											+	+	+						
21											+	+						ANLL(M3)	
22											+	+					+	ANLL(M7)	
23																	+	ANLL(M6)	
24		+				+											+	LGLL(NK)	
25		+	+			+	+										+	LGLL(T)	

LLA CD45ゲーティングは、タイピングを目的とするため基準値は存在せず陽性となったCDの組み合わせでLeukemia cellの由来を決定いたします。表中の+はLeukemia cellの陽性率が20%以上のものを示します。また、CD34はLeukemia cellの帰属特異性が低いため、このチャートには含めておりません。

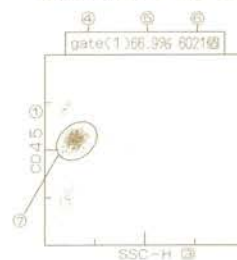
\*反応パターン22, 23については、この他のマーカーの出現パターンについて一定の見解を得られておりません。

監修：東京医科歯科大学大学院研究開発学 教授 高瀬 浩造

報告書の表示内容

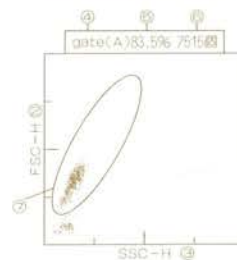
◎ サイトグラム

(CD45 vs SSC-H サイトグラム)



- ①縦軸 (CD45蛍光強度) : CD45の蛍光強度(抗原発現量)を反映します。
- ②縦軸 (forward scatter) : 細胞の大きさを反映します。
- ③横軸 (side scatter) : 細胞の内部構造を反映します。
- ④ゲートNo : gate(1)でゲーティングした集団について表示します。また、ゲート内集団は赤色でドットプロットします。gate(2)でゲーティングした集団について表示します。また、ゲート内集団は緑色でドットプロットします。gate(A)でゲーティングした集団について表示します。散乱光によるゲーティングとなります。また、〈CD45 vs SSC-Hサイトグラム〉と〈FSC-H vs SSC-Hサイトグラム〉は、それぞれの表示色(赤色または緑色)で相互に対応しています。

(FSC-H vs SSC-H サイトグラム)



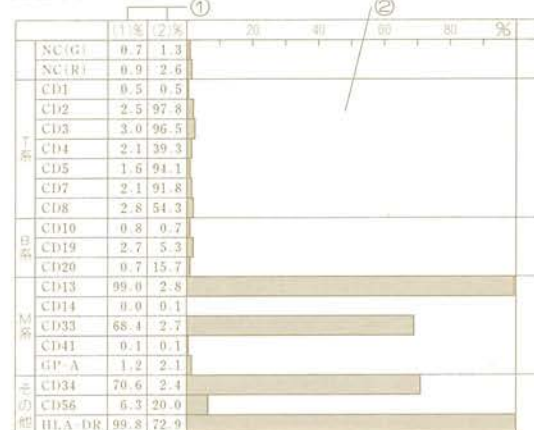
- ⑤細胞比率 : 全測定細胞に対するゲート内細胞の割合を表示します。
- ⑥ゲート内測定細胞数 : 全測定細胞に対するゲート内細胞の個数を表示します。
- ⑦ゲート : ゲーティングにより囲い込まれた細胞について解析します。

◎ Two-color ドットプロット



- ①抗体名 : 縦軸・横軸にそれぞれの解析した抗体名を示します。NCはネガティブコントロールを表しています。
- ②縦軸・横軸 : 蛍光強度(抗原発現量)を表します。
- ③Two-color ドットプロットパターン : サイトグラム上の各ゲートによる解析時のTwo-color ドットプロットパターンを表示します。縦軸・横軸それぞれのスレッシュホールドの設定により4分画で表示されます。
- ④陽性率 : 各分画の陽性率を表示します。

◎ 陽性率グラフ



- ①サイトグラム上の各ゲートで解析したそれぞれの抗体の陽性率を表示します。
- ②gate(1)でゲーティングした各抗体の陽性率を、主に反応するLineageごとに分けグラフ化したものです。